

支援の手だてリスト(具体例)

		⑥ 形を写そう	
		図形を見て、その構成を理解し、描き写す力	
		全体への支援	より個別的な支援(教材の工夫など)
7	プリントの工夫	21) ・文字の大きさや余白の幅の違うプリントを数種類準備し、使いやすいものを使うようにする 22) ・枠のみの空欄ではなく、学年に応じてマス目や罫線のある解答欄にする 23) ・1枚のプリントに掲載する問題数を少なくする ・習熟を図るプリントは易しいものから難しいものまで数種類準備する 24) ・マス目や罫線のあるメモ用紙が、いつでも使えるように準備しておく	21) ・児童生徒が見やすい字体、サイズ、余白、色を確認する 22) ・解答欄がはっきり分かるように矢印などを付ける 23) 児童生徒と相談し、問題数を減らしたプリントを準備し、それを何枚するかを相談して決め、課題に取り組ませる 24) ・マス目や罫線を入れる、書き込む部分を広く取るなどし、書き込みやすくする
8	学習環境		25) ・教師が声かけしやすい座席にする ・黒板が見やすい座席の位置にする